



学校教育目標

自ら求めて学ぶ心豊かな生徒の育成

三豊市立高瀬中学校

〒767-0011

三豊市高瀬町下勝間2725番地1

TEL 0875-72-3161

FAX 0875-73-6188

文責 長谷川 忍

## 挨拶の効果

生徒会役員が、毎朝挨拶運動をしています。みなさんは、しっかりと挨拶を返していますか？今日は「挨拶のメリット」についてお話しします。挨拶とは、ただの形式や礼儀だけではなく、実は私たちの毎日を楽しく、より良くするための“魔法の言葉”なのです。

### 1. 気持ちが明るくなる

「おはよう！」と元気に言うと、自分の気持ちも不思議と明るくなります。逆に、挨拶をしないと少し気まずい雰囲気になりませんか？挨拶は、心のスイッチをONにするボタンです。

### 2. 友だちが増えるチャンス

初めて話す人でも、まずは「こんにちは！」と声をかけるだけで、距離がぐっと縮まります。小さな挨拶が、大きな友情の始まりになることも！

### 3. 信頼関係が築ける

先生や先輩と気軽に挨拶することで、「しっかりした人だな」と思ってもらえます。信頼されると、相談しやすくなったり、助けてもらえたりすることもありますよ。

### 4. 気持ちのリセットになる

もし朝、少し機嫌が悪い日でも、元気よく挨拶すると不思議と気分が切り替わります。誰かに「おはよう！」と言われるだけで、元気をもらえた経験はありませんか？

最後に挨拶は、小さな一言ですが、人と人をつなぐ大切な架け橋です。今日から皆さんも、ちょっとだけ大きな声で、笑顔で挨拶してみましょう。その小さな一歩が、素敵な毎日をつくるはずです！

### 挨拶物語（5月16日）

グループ星は地球から遠い宇宙の片隅にある星で、そこでは挨拶という習慣が存在しません。代わりに、グループ星人は「ピカピカ光る触覚の色」で気持ちを伝えます。赤く光れば「こんにちは」、青なら「さようなら」…といった具合です。声に出して挨拶をすることはなく、静かに光るだけで十分だったのです。

そんなグループ星人が地球に派遣され、人間の学校に潜入したとき、彼は大混乱。「なぜみんな口を開けて『おはよう！』と叫んでいるんだろう？」と不思議でたまりませんでした。最初は触覚をピカピカ光らせてみましたが、誰も気づいてくれません。落ち込んだ彼は「地球って冷たい星なのかも…」と思い始めました。

そんなとき、クラスメイトのゆずが元気に「おはよう！」と笑顔で声をかけてくれました。グループ星人はびっくりしながらも勇気を出して、「お、おはよう…」と返しました。その瞬間、ゆずの笑顔がさらにキラキラ輝き、グループ星人の心にも暖かい光が灯ったのです。

彼は気づきました。「地球では、声に出して気持ちを伝えるのが魔法なんだ！」と。それからというもの、グループ星人は毎日元気に「おはよう！」と挨拶をしました。すると、触覚の光以上に明るい“笑顔の光”が、学校中に広がっていったのです。

帰還したグループ星人は、地球で学んだ「声に出す挨拶」の大切さを星の仲間たちに伝えました。グループ星でも少しずつ、「おはよう！」と声をかけあう新しい文化が芽生え始めたのです。

さあ、みなさんも勇気を出して「おはよう！」と声に出してみましょう。その一言が、誰かの心をピカピカに照らす魔法になるかもしれません！